



『空飛ぶタイヤ（上・下）池井戸潤著』

校長 福田 雅子

秋到来です。芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋……。秋の楽しみ方は様々ですが、先日のキャリア講演会で藤村先生が読書のススメのお話をしてくださいました。皆さんはあれから何冊読んだでしょうか。今回は私が最近読んだ本から“空飛ぶタイヤ”について、ご紹介を兼ねてお話をいたします。



このタイトルを最初に見たとき、私は飛行機の車輪をイメージしてしまいました。単純過ぎましたね。読み進めながら、想像力が乏しかったと自省しました。池井戸さんの作品はエンターテインメント小説とも言われますが、「七つの会議」「ノーサイド・ゲーム」など、皆さんもTVドラマで知っていたり、手にしたことがある人もいないかと思えます。

主人公は中小企業「赤松運送」の赤松社長。ある事故をきっかけに赤松社長の周囲に様々な変化が起こります。変化というところがちょっと憂し過ぎるかもしれません。苦難が降りかかってくるのです。これでもかっていうくらい。ホープグループの意地悪で舐めた対応、容疑者として逮捕されるのかもという不安、取引銀行の支援打ち切り、息子の学校のこと……。あまりに多すぎて書き切れませんが、これ位でそろそろ、なんてことは全く無く次々によくもまあ考えられるあらゆる艱難辛苦がやってきます。ページをめくりながら、読み手の気持ちがかんたん萎えてきそうです。と同時に、この赤松社長の見事なまでの打たれ強さに、「負けるなあ！」とエールを送りたくなるのです。私だったらきっとお手上げです。早々にギブアップしそうです。そして、でも、次の展開での赤松社長の奮闘を知りたくて、読み続けてしまうのです。

この小説には、運送業、自動車会社、銀行の三種の仕事が中心に描かれています。また、個人経営中小企業対巨大財閥企業という構図も含まれています。新しい時代、働き方が変化すると言われる今日この頃ですが、日本企業に残る一面が分かりやすく描かれていると思いました。自分にとって、働くとはどんな意味があるのか、夢を掴むとはどういうことなのかを考えさせられる場面もあります。いずれにしても、企業であれば単なるお金儲けだけでなく、その企業が社会にどう貢献していくのか、例えば環境問題に利益を投資している会社だとか社員が胸を張って言うことが大事なのですね、きっと。

高校生の皆さんが踏み出していく“AIの時代”に求められる能力の一つは、『不条理や板挟みと向き合い、それを乗り越えていく力』だと言われます。現実社会も、この小説のように勧善懲悪の結末になるとよいのですが、そうではなくて、時にはもっと過酷ですっきりしないことも多い。納得できないと腹が立ったり、挫けてしまうこともあるでしょう。しかし、AIの時代でなくとも、赤松社長のように何度倒されそうになっても立ち上がるタフさを私も見習いたい、そして北松西の皆さんにもその強さを身につけてほしい、どうしてもそれを伝えたくて紙面を借り一人ビブリオバトルしてみました。秋の夜長、スマホから本に切り替えてみてはいかがでしょうか。

11月の行事予定

日	曜	行事予定
2日	土	1, 2, 3年校外模試、2年就職模試
3日	日	2, 3年校外模試、英検二次
4日	月	振替休日
6日	水	陸上部県高校駅伝(小浜)
9日	土	3年校外模試、町少年の主張大会
10日	日	吹奏楽部町文化祭
11日	月	高文連巡回展(～15日)
12日	火	芸術鑑賞会
15日	金	考查時間割発表、朝学タイム開始
16日	土	バドミントン部県新人戦(～18日、島原)
17日	日	町ふるさと産業まつり
19日	火	English Day
22日	金	期末考查(～27日)
24日	日	1年ビジネス文書実務検定試験
25日	月	小中高合同会議
28日	木	考查返却特別時間割
29日	金	後期人権学習、修学旅行結団式
30日	土	3年校外模試(～12/1)



薬物乱用防止講話

9月24日(火)本校視聴覚教室において、株式会社ドラックストアモリ 兵動 悠氏、吉田 悟氏、堀之内 邦行氏をお招きし「薬と健康について」の演題で講演をしていただきました。この講演は、薬物乱用による事件が身近なところで起きており、一般社会に与える影響が大きい今日において、薬物についての知識を深め、規範意識の向上及び、薬物乱用の根絶を目指すことを目的としており、薬物が体に及ぼす影響や、薬の正しい使い方などについて話をさせていただきました。生徒は薬物の断り方を練習するなど、薬物について深く考え、真剣に話を聞いていました。



ステキなパパママ未来体感事業

10月2日(水)1年生を対象に乳幼児および保護者とのふれあい体感活動を行いました。この事業の目的は、乳幼児とその保護者とのふれあいの体感活動を通して、乳幼児の心身の発達について実践的に学び、親の役割を認識することや生徒の健全育成と命の尊さに気付かせ、将来親になる際に積極的に子育てに参加するという意識を高めることです。自己紹介の後、アイスブレイキング、ふれあいおしゃべりタイム、妊婦体験を実施しました。



各種大会結果 ～新人戦特集～

—陸上競技部—

大会名：令和元年度 長崎県高等学校新人体育大会(第54回)陸上競技
 日時：令和元年9月13日(金)～15日(日)
 会場：トランスコスモスタジアム長崎



100m	村中	13秒54	5000mW	橋本	30分44秒49
	古田	13秒45	走高跳	古田	記録なし
200m	村中	27秒61	砲丸投げ	福田	記録なし
400m	神川	55秒65		出口	記録なし
	守山	56秒65	やり投げ	福田	記録なし
800m	神川	2分07秒83		出口	記録なし
	守山	2分13秒04	800m	北野	2分36秒89
1500m	山下	4分29秒73	1500m	北野	5分25秒18
	川本	4分51秒32			
5000m	橋本	19分30秒97			
	小崎	途中棄権			

—ソフトテニス部—

大会名：令和元年度 長崎県高等学校新人体育大会佐世保地区予選
 日時：令和元年9月14日(土)～15日(日)
 会場：佐世保市総合グラウンドテニスコート



「団体戦」							
1回戦	北松西	0-3	壱岐				
「個人戦」							
西・門脇	1回戦	4-2	猶興館	山元・北村	2回戦	4-0	壱岐
	2回戦	2-4	上対馬	【準優勝】	3回戦	4-2	佐世保北
遠山・山本	2回戦	4-2	佐世保商		4回戦	4-0	佐世保西
	3回戦	2-4	対馬		準々決勝	4-3	対馬
福崎・博多屋	2回戦	4-2	上五島		準決勝	4-0	佐世保南
	3回戦	2-4	清峰		決勝	1-4	清峰

大会名：令和元年度 長崎県高等学校新人体育大会
 日時：令和元年10月19日(土)～21日(月)
 会場：佐世保市総合グラウンドテニスコート

「団体戦」							
2回戦	北松西	1-2	長崎女子				
「個人戦」							
遠山・山本	1回戦	1-4	大村城南	山元・北村	2回戦	4-0	佐世保商業
福崎・博多屋	1回戦	4-1	佐世保商業	【県ベスト32】	3回戦	3-4	清峰
【県ベスト64】	2回戦	1-4	清峰				

—バドミントン部—

大会名：令和元年度 長崎県県北地区高等学校新人体育大会
 日時：令和元年10月19日(土)～20日(日)
 会場：佐世保東翔高等学校



「ダブルス」				
川口・升水	1回戦	2-0	佐世保北	ベスト12
【ベスト16】	2回戦	2-0	佐世保南	決定戦
	3回戦	0-2	聖和女子	1-2 佐世保東翔

「シングルス」		
伊藤	川口	升水
1回戦 2-0 佐世保商業	2回戦 2-0 佐世保東翔	2回戦 1-2 佐世保西
2回戦 0-2 佐世保北	3回戦 0-2 佐世保北	

センター試験100日前集会

10月10日(木)、全校生徒参加してのセンター試験100日前集会が行われました。下級生・職員が、受験を間近に控える3年生を激励しました。ビデオメッセージ、決意表明、激励の言葉、1・2年生より激励メッセージと3年生のセンター試験への意識がさらに強くなったようでした。



決意表明



激励のことば



激励品贈呈

心の教育講演会(後期)

10月21日(月) 長崎県PTA連合会 事務局長 橋 貞幸氏をお招きし「性格は変えられる ～アドラー心理学をベースに～」の演題で講演会を実施しました。この講演会は、小中高一貫教育の合同行事で、後期の生徒(小値賀中学校2・3年、北松西高校全生徒)を対象に、心の発達を助長することを目的として毎年実施しています。「性格とはあなたの行動を見て、まわりの人々が判断しているにすぎない。だからあなたが行動を変えると性格が変わったことになる。」という先生の話をもとに、生徒はアドラー心理学をヒントに主体的な頼み方についての例文作成を行いました。生徒はアドラー心理学について真剣に考えていました。



編集後記 松のひとりごと・・・

10月も終わりになり、少しずつ気温が下がってきました。体調管理をしっかり行いましょう。

